



夫婦の困難 どう乗り越える？

第2回

流産・死産を乗り越えて

～当事者の立場から・支援者の立場から～



待ちに待った喜び。思いがけない幸せ。ずっと続くと思っていたそんな新たな命に対する思いを、突然失うことになったら……。そのことをどんな風を受け留めたらいいでしょう。そばにいる家族はどんな風に支えたらいいのでしょうか。流産・死産とはどういうものなのか。体験者や支援の専門家の話を聴いたり、同じ経験者と話しをしたりしながら、一緒に考えてみませんか。

10/30 (日) 午後1時～4時
(12時40分開場)

※ 受付開始 9月30日(金)から

1部: 講演(1時～2時20分)

お空の天使パパ&ママの会(WAIS)代表
聖路加国際大学客員研究員
ART 岡本ウーマンズクリニック生殖心理カウンセラー

石井 慶子 先生

コウトリこころの相談室 / 不妊カウンセラー

池田 麻里奈 先生

一般社団法人 MoLive(モリーヴ)代表
不妊カウンセラー / キャリア・コンサルタント

永森 咲希

2部: お話し会

(2時30分～3時50分)

この会は経験者だけの会です。

ひとりで考えず、同じ経験をしている人たちと一緒に、他の人にはなかなか話せないような流産・死産のこと、お話しなさってみませんか。

安心できる守られた空間で、10人前後の小グループに分かれていただき、進行役は心理学を学んだ者が担当します。

<会場> 港区立男女平等参画センター リーブラ2階 学習室 C、D1、D2

<対象> 1部: ①流産・死産の経験者(おひとりでもご夫婦でも・子どもをあきらめた方も含む)
②その家族 ③妊娠を望む夫婦 ④医療関係者 ⑤支援者

2部: 流産・死産の経験者で、妊娠を希望する方、不妊治療中の方、子どもをあきらめた方(おひとりでもご夫婦でも)

<参加費> 無料

<定員> 45名

<申込み> 裏面参照 <企画・運営> 一般社団法人 MoLive(モリーヴ)

講師: 石井 慶子 先生



「お空の天使パパ&ママの会(With the Angels in the Sky:WAIS)」の代表として流産・死産・新生児死を経験した夫婦を14年間支え続け、聖路加国際大学客員研究員としては「天使の保護者ルカの会」で、グリーンカウンセリングを担当。当事者の悲嘆のかたちや周産期のグリーンケアについて研究。生殖心理カウンセラー(がん・生殖医療専門心理士)・社会福祉士・精神保健福祉士・家族相談士

講師: 池田 麻里奈 先生



30歳から不妊治療を開始。約10年間の治療の中で流産を経験。不育症と診断される。自身の経験から不妊の悩みを話す場所や赤ちゃんを失った人への支援の重要性を感じ、当事者カウンセラーとして小さな相談室を開く。不妊・流産・死産・養子縁組相談の他、みんなで語る「コウノリの会」を月1回開催。

講師: 永森 咲希



6年間の不妊治療中に流産を経験。現在は夫婦ふたりの人生を歩む。治療を終わりにし、子どもをあきらめてからの心の揺れにも寄り添う当事者支援に従事。一般社団法人 MoLive(モリーヴ)代表。不妊カウンセラー、家族相談士、産業カウンセラー、キャリア・コンサルタント。著書は「三色のキャラメル ～不妊と向き合ったからこそわかったこと～」(文芸社)。

◆ 申込方法・申込先 ◆

- ◇ 9月30日(金)よりEメールにて受付けます。リーブラではなく、下記の団体宛にお申込みください。Eメールのタイトルは「10月30日講座申込み」とし、下記の必要項目と、1部のみ参加か、1部2部共参加かを記入の上、送信ください。
- ◇ 必要項目:
 - 1部に参加の方
氏名(ハンドルネーム可)・電話番号(緊急時用)・ご自身の立場(表面の①～⑤のいずれか明記)
 - 2部に参加の方
上記に加えて、ご年齢(①20代 ②30代前半 ③30代後半 ④40代前半 ⑤40代後半 ⑥50代)及び流産・死産どちらをご経験されたかお知らせください。グループ分けの参考にさせていただきます。
- ◇ Eメール受信後、当方より確認の連絡をさせていただき、受付完了となります。
- ◇ 申込先: 一般社団法人 MoLive(モリーヴ) 永森
Eメール saki.nagamori@molive.biz
(HP: <http://molive.biz/>)



会場: 港区立男女平等参画センター「リーブラ」

- JR 田町駅 東口(芝浦口)徒歩 5分
- 都営地下鉄三田駅 A6 出口 徒歩 6分
- ちいばす芝浦・芝浦港南ルート(品川駅港南口行)「みなとパーク芝浦」徒歩 0分 / ちいばす芝浦港南ルート(田町駅東口行)「芝浦一丁目」徒歩 4分
- お台場レインボーバス「田町駅東口」徒歩 7分
- 都営交通「田町駅東口」徒歩 6分

一般社団法人 MoLive(モリーヴ)

Moon(月) and Live(生きる). "MoLive".
More(もっと) Lively(生き活きと). "MoLive".
不妊で悩むご夫婦が、笑顔で納得した人生を歩めるよう支援します。特に不妊治療の終結期にいる方々、また子どもをあきらめて夫婦ふたりの人生を生きている方々の支援に重きをおいています。